

夢ケーキできたよー。高松市庵治町の庵治小学校の4年生約35人が13日、将来の夢を描いたデコレーションケーキを手作りした。野球選手やケーキ屋さん、動物園の飼育員など、なりたい職業のイラストをチョコレートで描き、カラフルに色づけ。フルーツや生クリームで飾り付けて、世界に一つだけのケーキを仕上げた。

## 野球選手、電車の運転士…

# ケーキに 夢 描く



動物園の飼育員やお花屋さんなど将来の夢を描いたケーキを前に笑顔を浮かべる児童たち＝高松市庵治町、庵治小

## 庵治小4年生35人が手作り

同市内で洋菓子2店舗を経営する「かわよし」（川西健司社長）が、地域貢献活動の一環として企画。川西社長は庵治小OBで、同市木太町の店舗が昨年オープン10周年を迎えるのに当たって、同じ10歳の4年生に「夢ケーキ」を作ってもらうことにした。ケーキ作りは昨年12月にスタート。児童一人一人がなりたい職業にちなんだイラストをセロハンに写した後、チョコで丁寧に縁取りした。

13日はホールケーキ（直径15センチ）の表面に転写したイラストに、焼菓子のつや出しに使われる「ナパージュ」で着色した。子どもたちは「何色にしようか」などと話し合いながら、赤や黄、緑、青など



チョコレートで描いたイラストに色を付ける児童たち

で色を付けた。生クリームでデコレーションしたり、イチゴやパイナップル、クレープフルーツ、キウイなどを置いたりして完成させた。

出来上がったケーキのイラストには、サッカーボールやバット、将棋の駒、キリンなどがあつたほか、文字で「ロック歌手になりたい」と書いたものも…。電車の運転士が夢という瓜生健太君（10）は新幹線「はやぶさ」を描き、「上手にできた。家族みんなで食べようと思う」と満足そうに話していた。